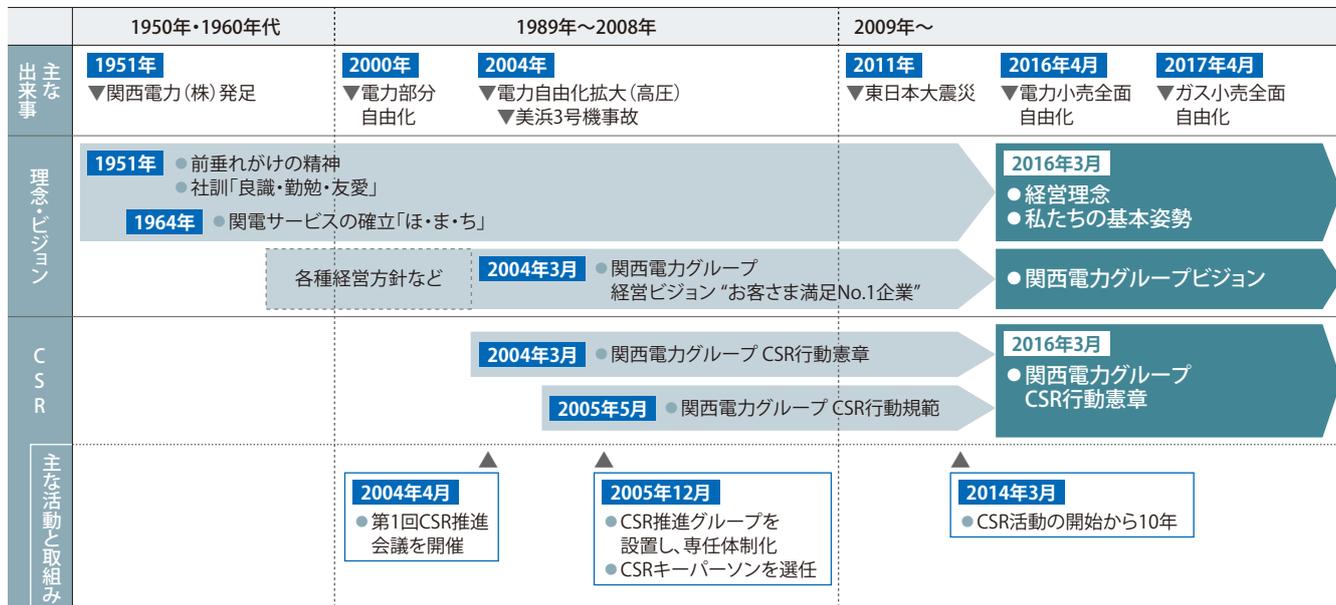


CSRを基軸にした経営

当社グループが、「お客さまのお役に立ち続ける」グループ企業として成長し発展する基盤は、社会のみなさまから頂戴する信頼であるとの考えに基づき、CSRを確実に実践できる体制を整えています。これからもCSRを基軸とした経営を続けていきます。



関西電力グループCSR行動憲章

基本的な考え方

関西電力グループの事業活動は、お客さま、地域社会のみなさま、株主・投資家のみなさま、ビジネスパートナー、従業員、そのほか社会の多くのみなさまによって支えられています。

こうしたみなさまから頂戴する信頼こそが、関西電力グループが企業としての使命を果たし、持続的に成長を遂げていくための基盤です。

関西電力グループは、コンプライアンスや透明性の確保など、社会の一員としての責務を確実に果たすとともに、グループの事業活動に対して社会のみなさまから寄せられる期待に誠実にお応えすることにより、社会の持続的発展と明るく豊かな未来の実現に貢献し、みなさまからの信頼を確固たるものとしていきたいと考えています。

このような認識のもと、関西電力グループは、CSR行動原

則※に基づき、全ての事業活動を展開し、企業としての社会的責任(CSR: Corporate Social Responsibility)を全うします。

※ 各原則の本文はP35をご覧ください。

CSRコンダクトカードの携帯

当社グループの経営理念体系やCSR行動原則を携帯用のCSRコンダクトカードに記載しています。全従業員に配布し、裏面は各自が行動宣言を記入し、自らの業務における行動や目標の確認に活用しています。



CSRコンダクトカード

社長の行動宣言

[WEB 詳細は…](#) [関西電力グループCSR行動憲章](#)

CSR調達方針

当社の調達部門は、設備の最適な形成・維持・運用のために、環境に配慮しつつ、安全・品質・価格面で優れた資機材・サービスを適切な時期に調達しています。このような調達活動は大切なパートナーである取引先のみなさまによって支えられており、相互に信頼関係の醸成に努めることはもちろん、透明性の高い開かれた取引やコンプライアンスの徹底など調達活動を通じたCSRを推進していきます。そのため、当社は5項目からなる「調達活動の

行動基準」を制定し、その基準に基づき調達活動を実践するとともに、契約交渉時あるいは取引先訪問などの機会をとらえて、取引先に対しCSR調達方針の説明、浸透に努める活動に取り組んでいます。

調達活動の行動基準

1. 安全の最優先、品質・技術力の維持・向上
2. 環境への配慮
3. 強固なパートナーシップの確立
4. 透明性の高い開かれた取引
5. コンプライアンスの徹底

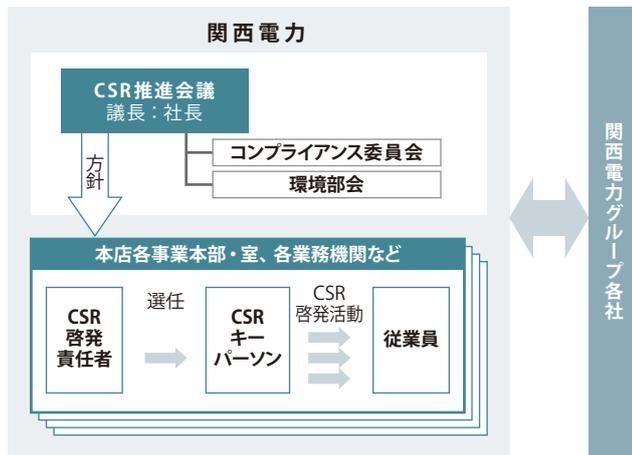
[WEB 詳細は…](#)
[関西電力 調達活動](#)

CSR を確実に実践する体制を整備

CSR 推進会議を中心とした CSR 推進体制

当社は、社長を議長とするCSR推進会議を設置し、当社グループ全体のCSR推進に関する総合的な方針を策定し、具体的な活動を展開しています。また、専門的な課題は、「コンプライアンス委員会」や「環境部会」など下部組織にて検討を重ねています。こうした体制のもと、各事業本部などはCSR推進会議で策定された方針に基づき、それぞれの活動を展開しています。CSR意識の啓発においては、各部門などの長をCSR啓発責任者とし、各職場にCSRキーパーソンを選任することでCSR啓発活動を推進しています。グループ会社においても、当社とコミュニケーションを取りながら、自立的にCSR活動を展開しています。

■ CSR 推進体制



経営層と第一線職場のコミュニケーション

当社は、社長をはじめ経営層がさまざまな機会を通じて積極的に第一線職場へ出向き、対話をおこなっています。経営層が安全への思いや大切さを直接伝え、CSRの理解浸透・促進に取り組んでいます。その際には、意見の交換などによって、各職場の課題や問題の早期把握に努め、その後の経営に反映させています。



御坊発電所での社長対話

従業員に対するCSR啓発活動

従業員には「CSRの実践」と「職場風土の改善」という取り組みを継続しておこなっています。「日々の業務を確実に遂行すること(CSRの実践)」がお客さまや社会のみなさまからの信頼につながるのと認識を強め、その実践のための啓発活動に注力しています。

こうした取り組みを木に例えると、「職場風土の改善」は、直接目に見えない根の部分(従業員一人ひとりの意識・職場風土)に栄養を与え、より強くする活動であり、「CSRの実践＝日々の業務の確実な遂行」は、表に現れる幹や葉など(6つのCSR行動原則)を大きく成長させる活動といえます。このような考えのもと、当社は各職場でCSR推進役として選任されたCSRキーパーソンが中心となって、自立的な取り組みを実施し、全従業員に対して啓発活動をおこなっています。また、全従業員を対象とした「CSRに関する全従業員アンケート」を毎年実施しており、従業員に対するCSR活動の分析と評価、各職場へのフィードバックをおこなっています。

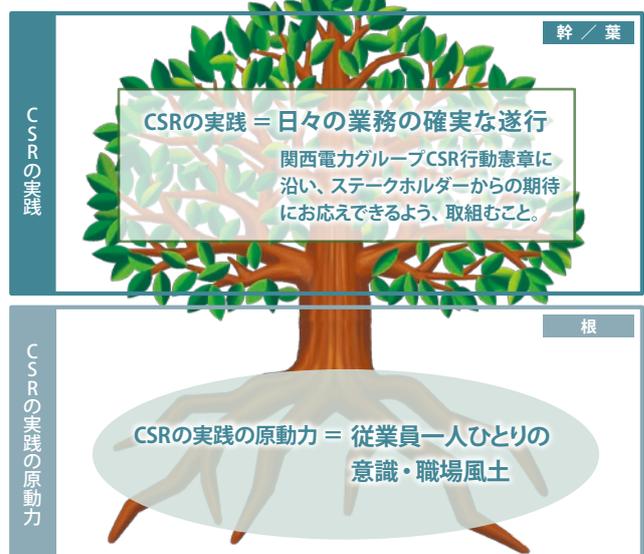
■ CSRに関する全従業員アンケートの結果(2016年11月実施)

あなたは、この1年間、
CSR6原則を意識して業務を
おこなうことができたか
(当社単体)

「あてはまる」

86.6%

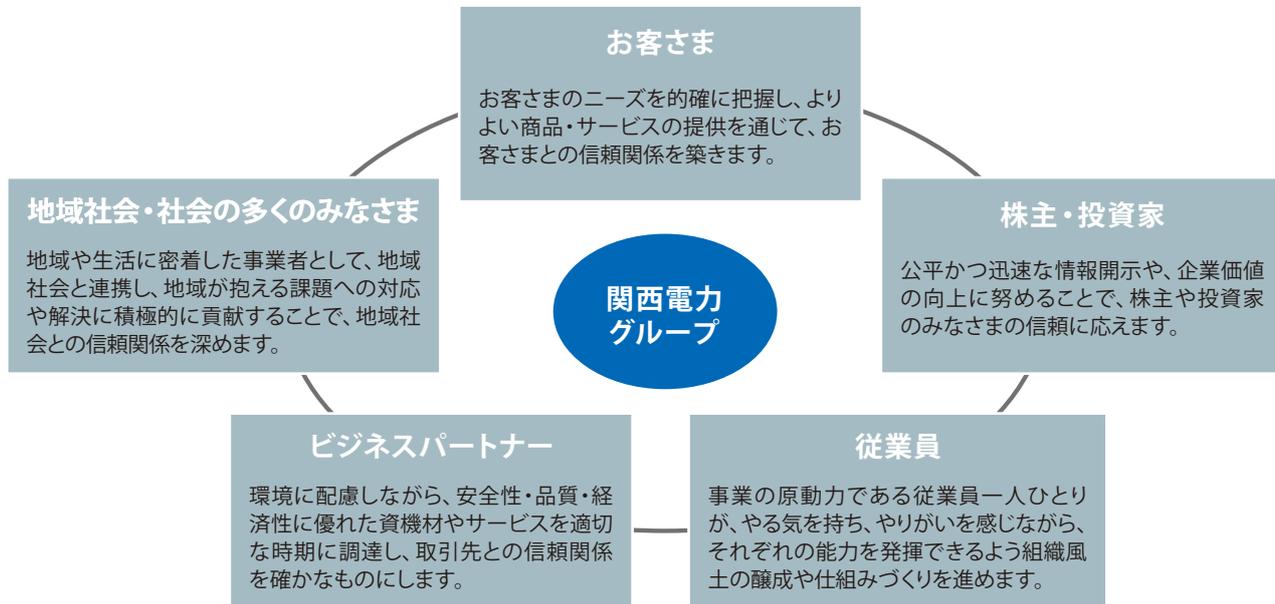
■ CSR推進活動のイメージ



コミュニケーションを深める取組みを推進

関西電力グループの事業活動は、ステークホルダーのみなさまによって支えられています。

主なステークホルダーを定め、それぞれのご期待に応えられるよう、コミュニケーションを深めるための取組みを進めています。



主なステークホルダー	主なステークホルダーダイアログ(対話)の内容	
	広聴活動	広報活動
お客さま	<ul style="list-style-type: none"> ● コールセンターや営業所でのお客さまの声の登録 ● お客さまの声や地域社会のみなさまの声のデータベース「ダンボの声」 ● 省エネコンサルティングなど日常の営業活動 	<ul style="list-style-type: none"> ● Webの活用 (HP・Facebook・YouTube・Twitter・Instagram) ● 検針票やリーフレット ● はびeみる電 ● マスメディアの活用 (テレビCM・新聞広告等) ● 各種イベントの開催 ● プレス発表 ● 記者会見 ● 発電所など施設見学会 ● 説明ツールの活用 (かんでんエル・メッセージ、安全に関する映像)
地域社会・社会の多くのみなさま	<ul style="list-style-type: none"> ● 自治体とのコミュニケーション ● 発電所周辺のお客さまとのコミュニケーション ● 省エネコンサルティング、環境取組みなど日常の営業活動を通じた対話 ● お客さまの声や地域社会のみなさまの声のデータベース「ダンボの声」 	<ul style="list-style-type: none"> ● Webの活用 (HP・Facebook・YouTube・Twitter・Instagram) ● 広報誌『躍』 ● 会社案内『POWER BOOK』 ● 『関西電力グループレポート』 ● マスメディアの活用 (テレビCM・新聞広告等) ● 自治体防災訓練への参加 ● 『防災ハンドブック』 ● 『関西電力の防災対策』(冊子・動画) ● 環境イベントへの参加 ● 植樹や美化活動 ● プレス発表 ● 記者会見 ● 出前教室や出前説明会の開催 ● 発電所などの施設見学会 ● 説明ツールの活用 (かんでんエル・メッセージ、安全に関する映像)
株主・投資家	<ul style="list-style-type: none"> ● 株主総会 ● 会社説明会 ● IRミーティング 	<ul style="list-style-type: none"> ● Webの活用 (HP・Facebook・YouTube・Twitter・Instagram) ● 株主向け報告書『KANDEN REPORT』 ● ファクトブック ● 企業情報/IR情報のHP ● 『関西電力グループレポート』 ● 発電所など施設見学会
ビジネスパートナー (取引先・協力会社など)	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修会や安全パトロール ● 関係会社社長会などでの情報共有 ● CSR調達方針の説明、浸透活動 ● 協力会社等とのコミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> ● Webの活用 (HP・Facebook・YouTube・Twitter・Instagram) ● 調達計画の公表
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ● 社長対話 ● 役員キャラバン ● 広報キャラバン ● 労使協議 ● CSRに関する全従業員アンケート ● コンプライアンス相談窓口 	<ul style="list-style-type: none"> ● Webの活用 (HP・Facebook・YouTube・Twitter・Instagram) ● 社内ポータルサイトの活用 ● 社内報『関西電力新聞』 ● 社長などからのメッセージを配信 ● 社内テレビ ● メールマガジン

CSR行動原則に基づき、すべての事業活動を展開

CSR行動原則

1

お客さまに選ばれる商品・サービスの安全かつ安定的なお届け

→P36

関西電力グループは、お客さまに選ばれる商品・サービスの開発・改善に努めるとともに、社会に不可欠なライフラインを担う事業者として、商品・サービスの安全かつ安定的なお届けに、日々、万全を期します。



2

よりよき環境の創造を目指した積極的な取組み

→P46

関西電力グループは、環境との関わりが深いエネルギー事業者として、事業活動が地球環境に与える影響の大きさを認識し、自らの事業活動に伴う環境負荷および環境リスクの低減に努めます。さらに、環境負荷の少ない商品・サービスの提供を通じて、よりよき環境の創造を目指し、持続可能な社会の構築に積極的に貢献します。



3

地域社会の発展に向けた積極的な貢献

→P60

関西電力グループは、地域や生活に密着した事業者として、事業活動に関わる地域社会の発展なくしては、自らの発展はありえないという認識のもと、地域経済や地域コミュニティの活性化に向けた取組みを通じて、地域社会の発展に積極的に貢献します。また、海外の事業活動においても、現地の文化や慣習に配慮しながら、それぞれの地域社会の発展に貢献します。



4

人権の尊重とダイバーシティを活かした良好な職場環境の構築

→P63

関西電力グループは、「人権」を国際社会共通の普遍的な価値ととらえ、人権に関する国際的な規範を支持し、あらゆる事業活動において人権を尊重します。また、事業活動に関わる全ての人々にとって、安全で働きやすい環境づくりに取り組むとともに、ダイバーシティ（一人ひとりの多様性）を最大限に活かします。



5

透明性の高い開かれた事業活動

→P68

関西電力グループは、事業活動に社会の声を的確に反映させるとともに、適時的確な情報公開・発信や、社会のみなさまとのコミュニケーションの一層の推進により、事業運営における公正さを確保し、社会に対する説明責任を誠実に果たすことを通じて、透明性の高い開かれた事業活動を行います。



6

コンプライアンスの徹底

→P71

関西電力グループは、事業活動のあらゆる局面において、法令、社内ルール、企業倫理等を遵守し、コンプライアンスを経営の基盤として実践・徹底します。また、グループ全体でこれらの実践を保証するためのしくみを構築し、その維持・改善を図ります。

